

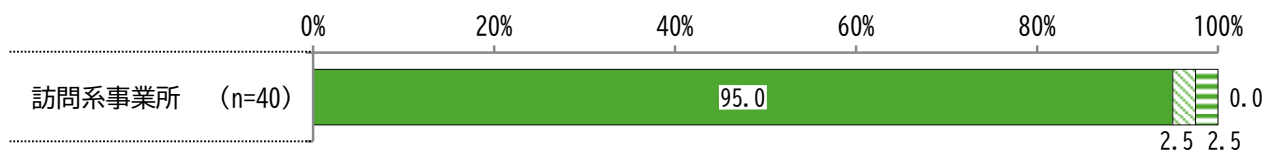
## IV 介護人材実態調査の結果

### 1 事業所票（訪問系/施設・通所系）

問1 該当するサービス種別（介護予防を含む）を、ご回答ください。

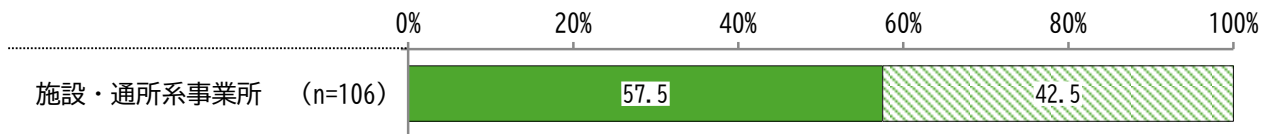
#### 訪問系

- 訪問系サービス（訪問介護、訪問入浴、夜間対応型訪問介護、訪問型サービス（総合事業））
- ▨ 小規模多機能型居宅介護
- ▨ 看護小規模多機能型居宅介護
- ▨ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護



#### 施設・通所系

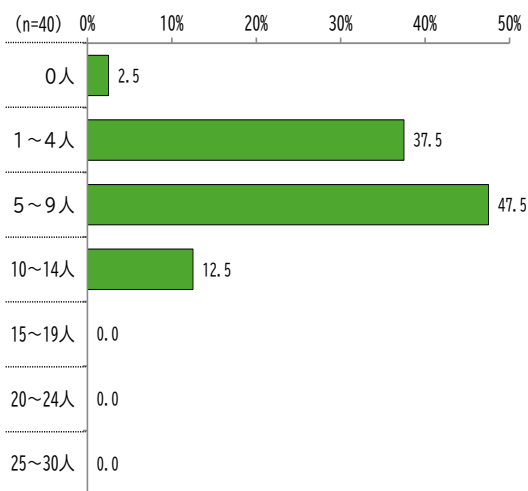
- 施設・居住系サービス
- ▨ 通所系サービス



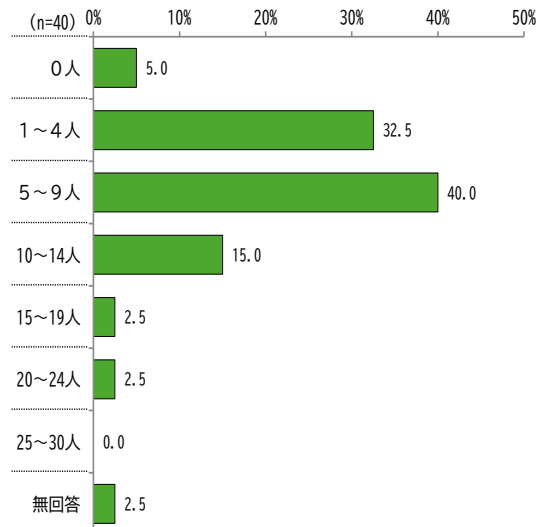
問2 貴事業所（問1で○をつけたサービス種別の事業所）に所属する介護職員について、お伺いします。介護職員の人数を、ご記入ください。（数値を記入）

#### 訪問系

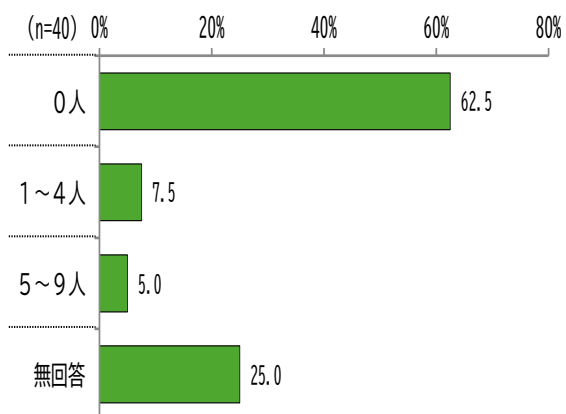
##### 常勤職員



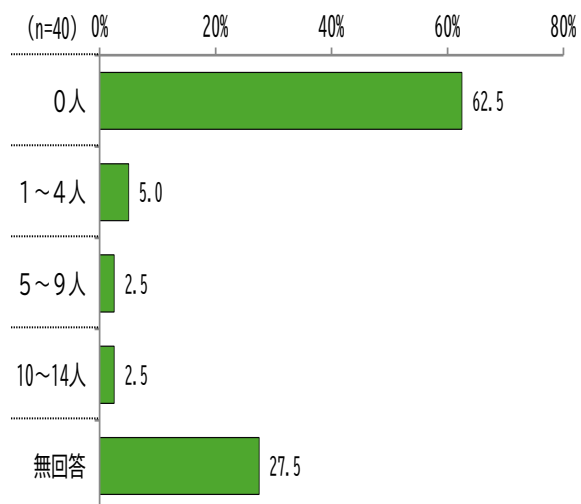
##### 非常勤職員



### 外国人職員

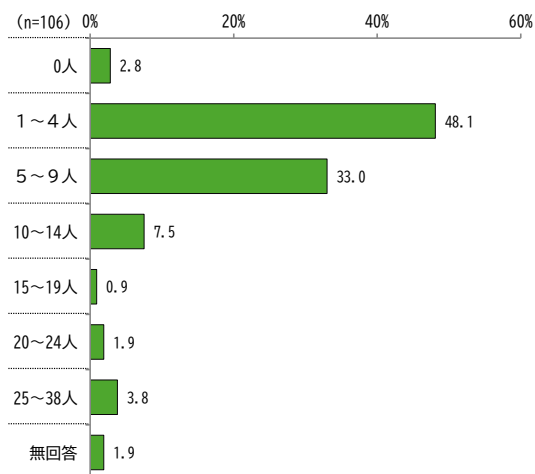


### 派遣職員

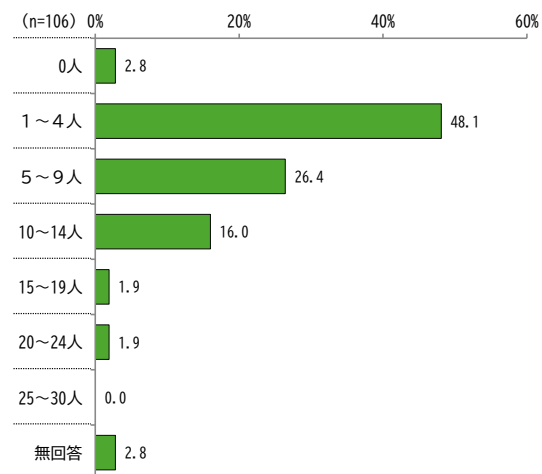


### 施設・通所系

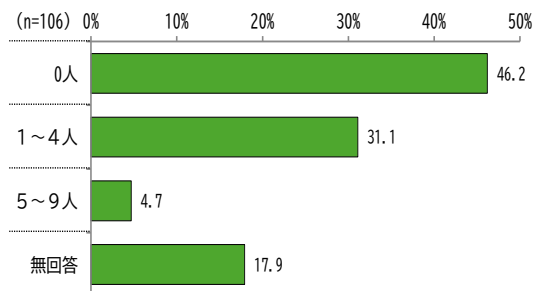
#### 常勤職員



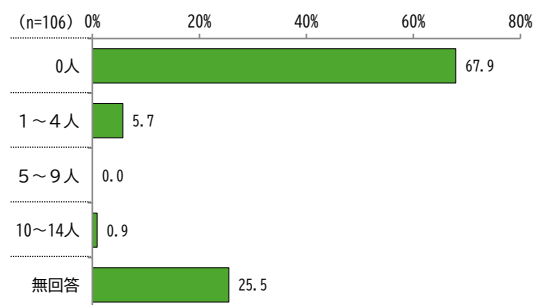
#### 非常勤職員



### 外国人職員

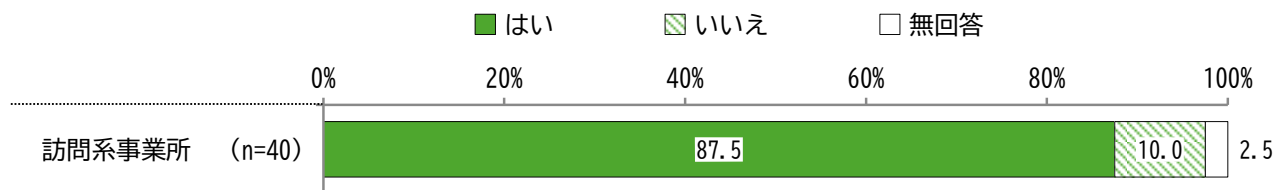


### 派遣職員

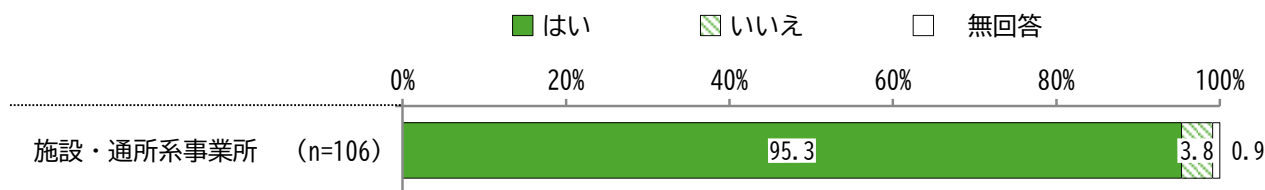


問2-2 貴事業所は開設から1年以上経過していますか。

訪問系



施設・通所系



問2-3 令和7年10月1日時点で、開設から1年以上を経過している事業所にお伺いします。  
 過去1年間（令和年6月10月1日～令和7年9月30日）の介護職員の採用者数と離職者数を、常勤・非常勤別にご記入ください。外国人人材も含めてご回答ください。  
 (数値を記入)

採用者数

		回答事業所数 (件)	採用者数合計 (人)	採用者の人数別割合 (%)				
				0人	1人	5人	10人	15人以上
常勤職員	訪問系	35	34	48.6	37.1	2.9	0.0	0.0
	施設系	57	76	36.8	57.9	3.5	0.0	0.0
	通所系	44	31	47.7	43.2	0.0	0.0	0.0
非常勤職員	訪問系	35	75	31.4	40.0	8.6	2.9	2.9
	施設系	57	96	28.1	61.4	8.8	0.0	0.0
	通所系	44	39	43.2	47.7	0.0	0.0	0.0

## 離職者数

				離職者の人数別割合 (%)		
		回答事業者数 (件)	離職者数合計 (人)	0人	1人	5人
				5人	4人	9人
常勤職員	訪問系	35	29	54.3	34.3	5.7
	施設系	57	72	40.4	47.4	7.0
	通所系	44	23	50.0	40.9	0.0
非常勤職員	訪問系	35	64	20.0	60.0	11.4
	施設系	57	82	28.1	64.9	3.5
	通所系	44	27	56.8	34.1	0.0

### 問3 採用や人材定着に関する課題をご回答ください。(自由記述)

※いただいたご意見を集約し、一部抜粋して掲載しています。文意を変えない程度に表現を修正している場合があります。

#### 訪問系

<b>①応募不足・採用困難</b>
・求人サイトで募集をかけてもなかなか面接までつながらない。
<b>②採用コストの高さ</b>
・採用するには、ほとんどの方が紹介業者を経由しているため、採用費がかなりかかる。
<b>③定着の難しさ</b>
・まとまった収入を得たいという希望者にとっては、定着しにくい。
<b>④職員の高齢化</b>
・スタッフの高齢化に伴い担い手不足。
<b>⑤外国人材の課題</b>
・外国人スタッフが急増しているが、言語的コミュニケーションが難しくお互いにストレスが多い。
<b>⑥教育・育成体制の不足</b>
・人材育成への時間捻出が必要。
<b>⑦働く環境（勤務地・立地等）</b>
・短時間やWワーク希望の人が多い。

## 施設・通所系

①応募不足・採用困難
・求人募集をしてもなかなか応募される方がいない。 ・採用については、ある程度面接で厳選しているが、応募が少ない。また、必要な人材が来ない。
②採用コストの高さ
・成功報酬が非常に高額で、現場としてはとても負担しきれない。
③定着の難しさ
・職場環境などもあると思うが、大体は個人の事情もあると思う。生活のパターンや賃金など、働く方の生活に合う職場であれば、定着するのだと思う。
④職員の高齢化
・職員が徐々に高齢化している。 ・応募者の年齢が高くなってきており、送迎ができる年齢の職員が減ってきている。
⑤外国人材の課題
・一昔前と比べて日本人職員の採用が難しくなっており、特定技能（外国人材）で人材確保を行わなければならなくなっている。
⑥教育・育成体制の不足
・研修制度は会社として取り組むように開催しているが、外部講師などを呼ぶと費用がかかる等が負担。
⑦働く環境（勤務地・立地等）
・瀬戸市郊外に位置しているため、市内中心部から距離があり交通手段が限られている。そのため、自家用車で通勤できる人に限られ、募集をかけてもなかなか応募が集まりにくい状況。
⑧賃金・処遇の課題
・給与の設定（業務内容と収入のバランス）。 ・夜勤ができない職員だと給与が低くなる。

## 問4 人材確保に関して市町村に期待するサポートがあれば、ご回答ください。(自由記述)

※いただいたご意見を集約し、一部抜粋して掲載しています。文意を変えない程度に表現を修正している場合があります。

## 訪問系

①マッチング・紹介支援
・市が主導で職員の紹介をしてもらえるとありがたい。 ・求人紹介業者は高いので、市独自の介護求人募集の掲示板のようなものがあればいい。
②イベント等の機会
・市内事業所と就職希望者を繋ぐ就職フェアの開催。
③外国人材支援・生活環境整備
・外国人ヘルパーが日本語を学べるサポートがあればいいと思う。
④処遇改善・経済的支援
・ヘルパーの処遇や待遇の低さがあるため、給与を上げてあげたいが、介護保険の単価が低いいため難しい。処遇改善費など、高く設定できるようにしてほしい。

⑤補助金・助成金・採用コストの支援
・人材紹介会社を利用したら、申請ベースで一部補助してほしい。
⑥人材育成・教育体制
・初任者研修や実務者研修など、資格を取得するのに後押しとなるようなサポートをしていただきたい。
⑦情報提供
・介護業界の仕事ややりがいを広く周知するための広報支援や、求職者と事業所をつなぐマッチングの場の提供を期待している。
⑧行政の役割・体制整備
・地域の事業者から意見集約し、地方から国への政策提言や反映を図っていただきたい。

## 施設・通所系

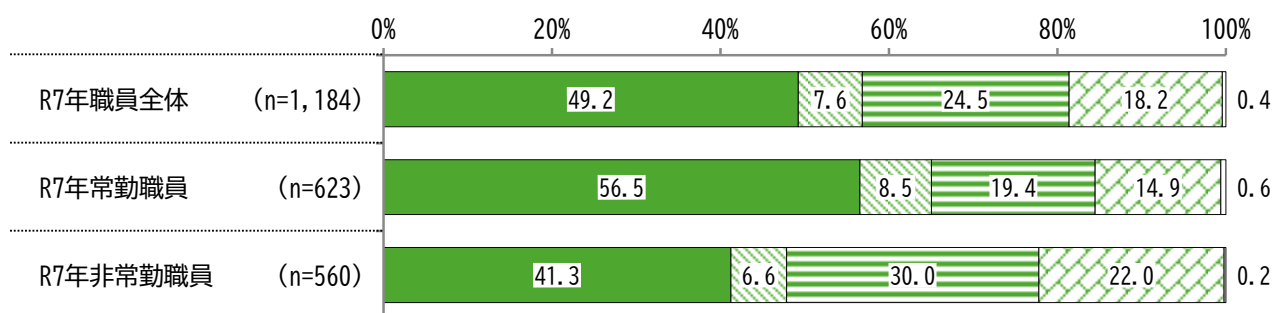
①マッチング・紹介支援
・ハローワークと市町村が連携して職業紹介等のサポートをしていただきたい。 ・人材マッチングサイトの提供(企業側からも希望の働き方や資格を持った方にアプローチできるようなシステムやサイト)。
②イベント等の機会
・潜在介護福祉士の復帰支援や対象者向けの求職者相談会の開催。 ・若い方たちに介護や福祉の魅力を伝える機会を設けていただきたい。
③外国人材支援・生活環境整備
・資格取得支援など市町村独自の取り組みをしてほしい。 ・永住権を持っている外国人に対して資格取得の支援をしてほしい。
④処遇改善・経済的支援
・求人会社への支払い補助や市内事業所への勤務に対するお祝い金の設定などがあるといい。
⑤補助金・助成金・採用コストの支援
・人材確保のための助成金制度。 ・派遣社員の人材確保や研修に対する補助金。
⑥人材育成・教育体制
・資格取得のバックアップ、市主導の資格取得校の創設。 ・保険者や介護事業所の協議会と協力して、一施設ではなく加盟施設の課題として採用、人材育成するシステムはできないか。
⑦情報提供
・職場を選ぶときに、より多く詳しく知ることができるような一覧のパンフレットを作してほしい。

## 施設・通所のみ

問5 貴施設等に所属している介護職員全員（非常勤含む。ボランティアの方を除く）について、お答えください。

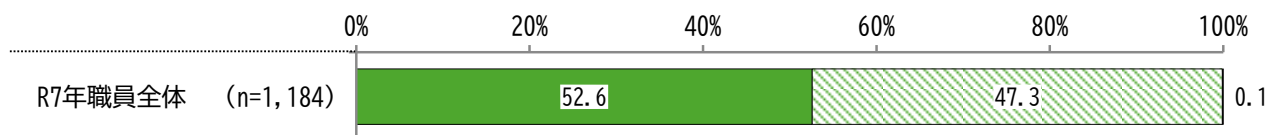
### (1) 資格の取得、研修の修了の状況

- 介護福祉士（認定介護福祉士含む）
- ▨ 介護福祉士実務者研修修了または(旧)介護職員基礎研修修了または(旧)ヘルパー1級
- ▨ 介護職員初任者研修修了、または(旧)ヘルパー2級
- ▨ 上記のいずれも該当しない
- 無回答



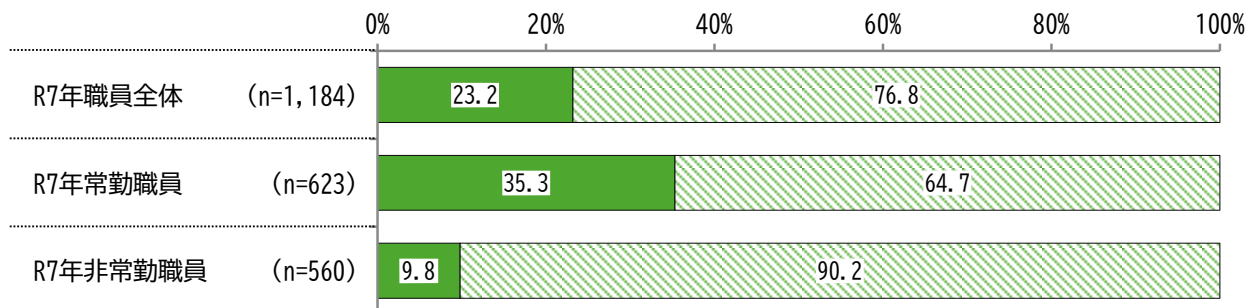
### (2) 雇用形態

- 常勤職員
- ▨ 非常勤職員
- 無回答

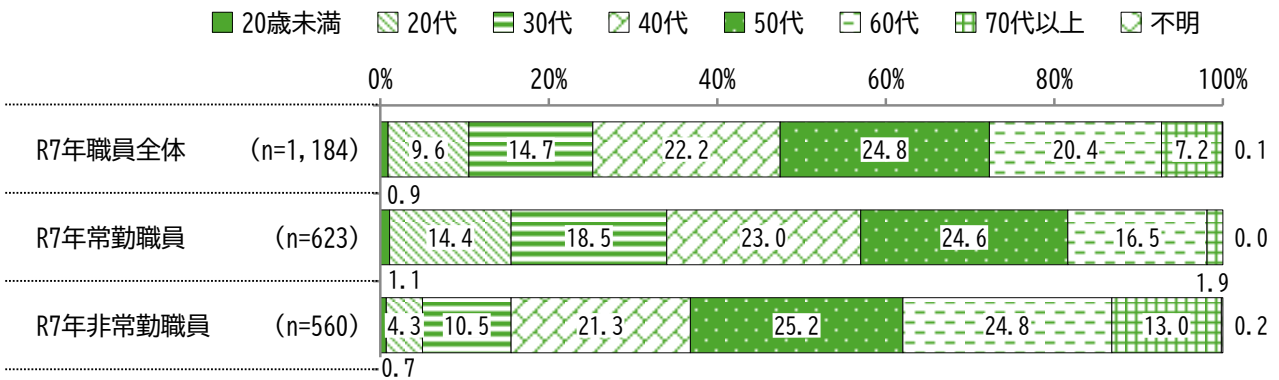


### (3) 性別

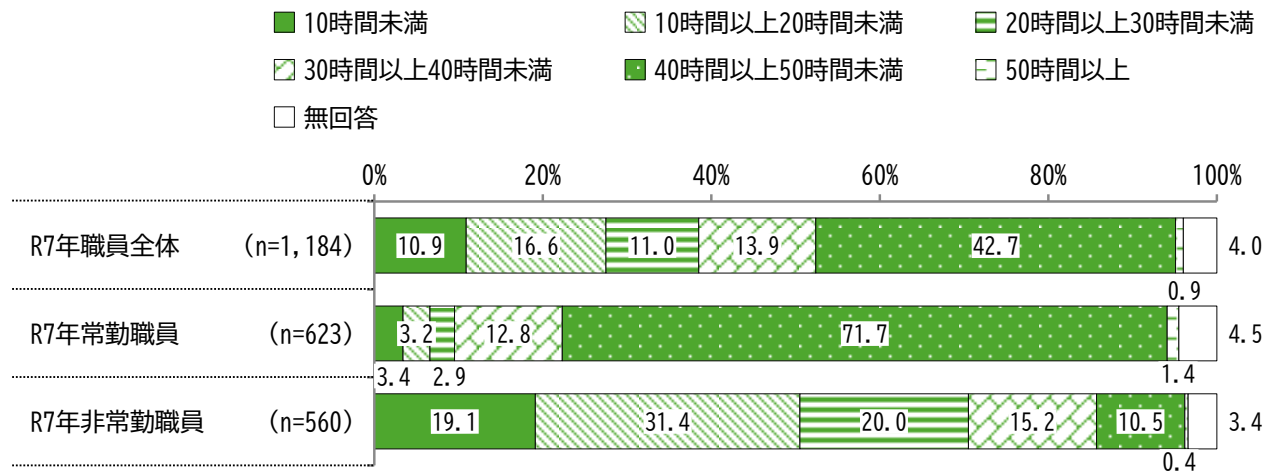
- 男性
- ▨ 女性



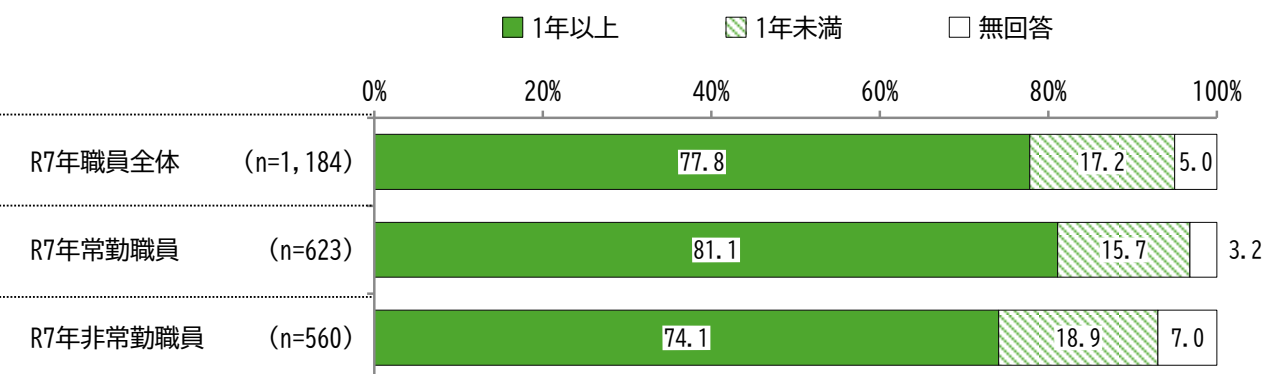
#### (4) 年齢



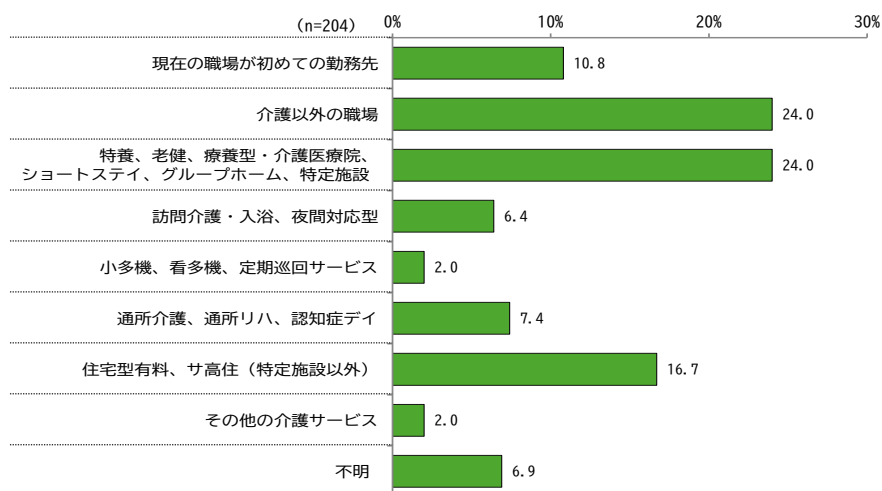
#### (5) 過去1週間の勤務時間



#### (6) 現在の施設等での勤務年数

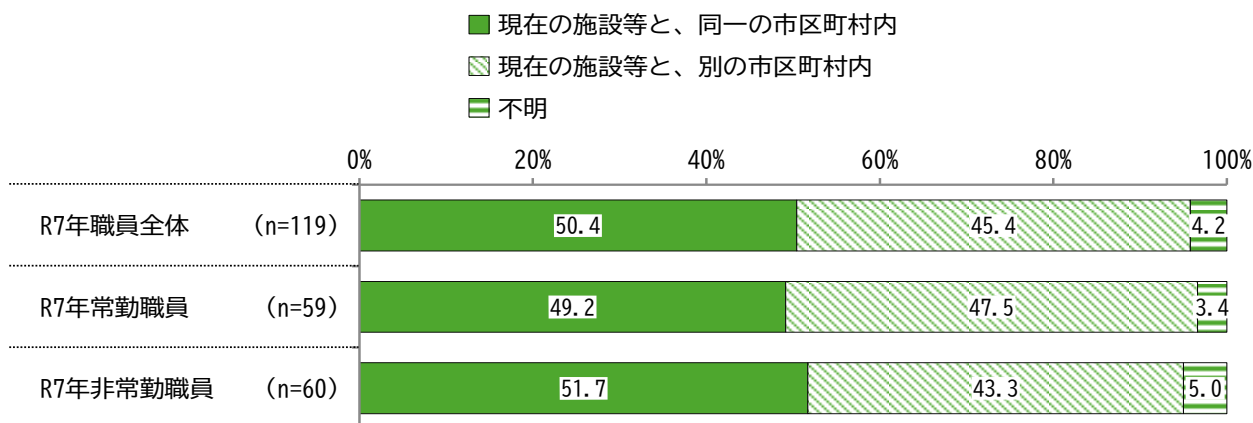


問5（6）で「1年未満」を選択された方にお伺いします  
 （7）現在の施設等に勤務する直前の職場※地域密着型を含む

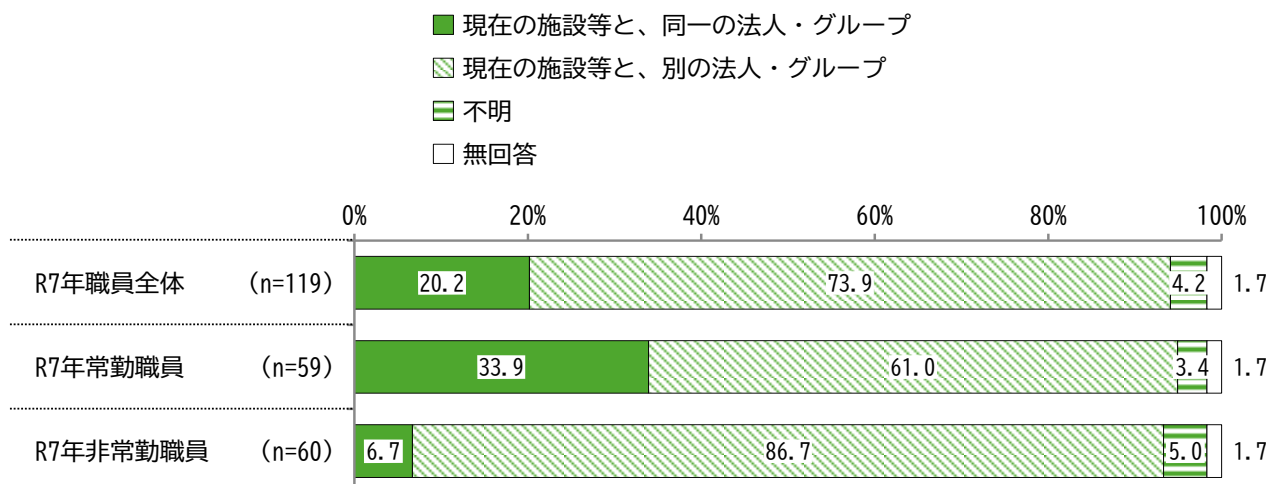


問5（7）で上記の介護サービス「特養～サ高住（特定施設以外）、その他の介護サービス」を選択された方にお伺いします  
 （8）直前の職場について

### 1. 現在の施設等と、同一の市区町村内

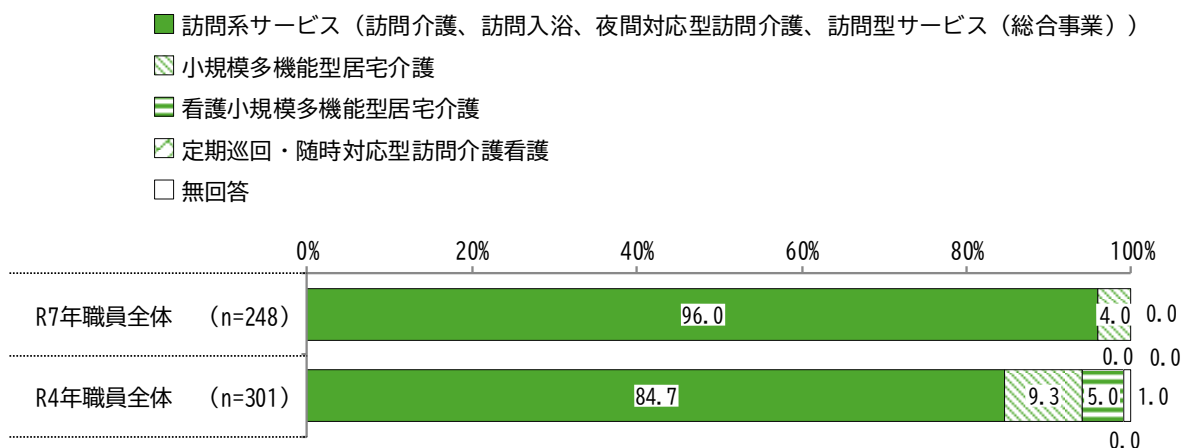


### 2. 現在の施設等と、同一の法人・グループ



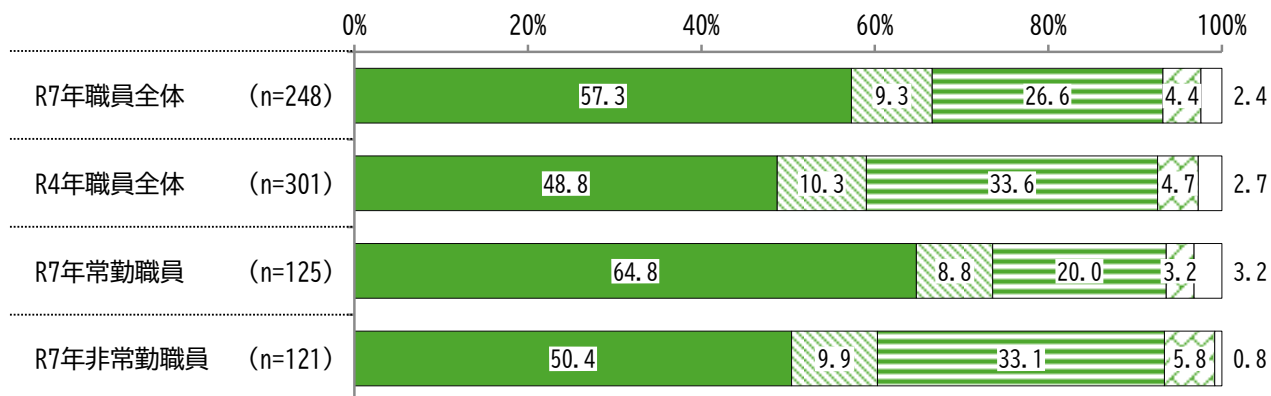
## 2 職員票（訪問系）

問1 あなたが、本調査票を受け取った事業所で提供するサービス種別（介護予防を含む）について、ご回答ください。



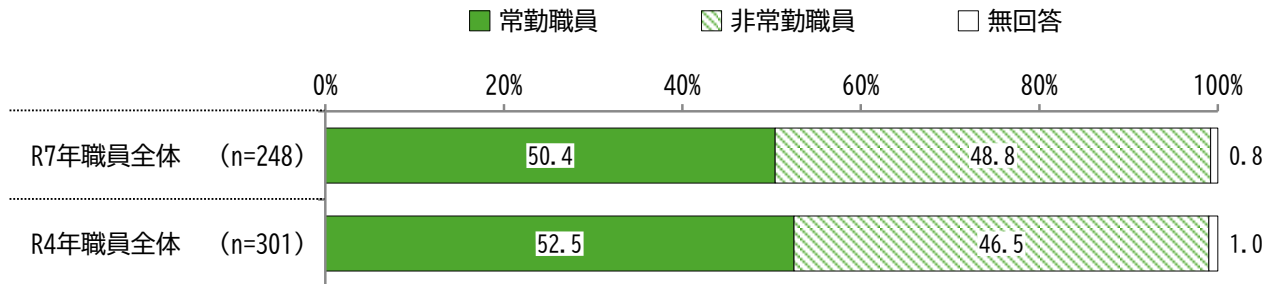
問2 あなたの資格の取得、研修の修了の状況について、ご回答ください。

- 介護福祉士（認定介護福祉士を含む）  
 ▨ 介護福祉士実務者研修修了、または（旧）介護職員基礎研修修了、または（旧）ヘルパー1級  
 ▩ 介護職員初任者研修修了、または（旧）ヘルパー2級  
 ▧ 上記のいずれも該当しない  
 □ 無回答

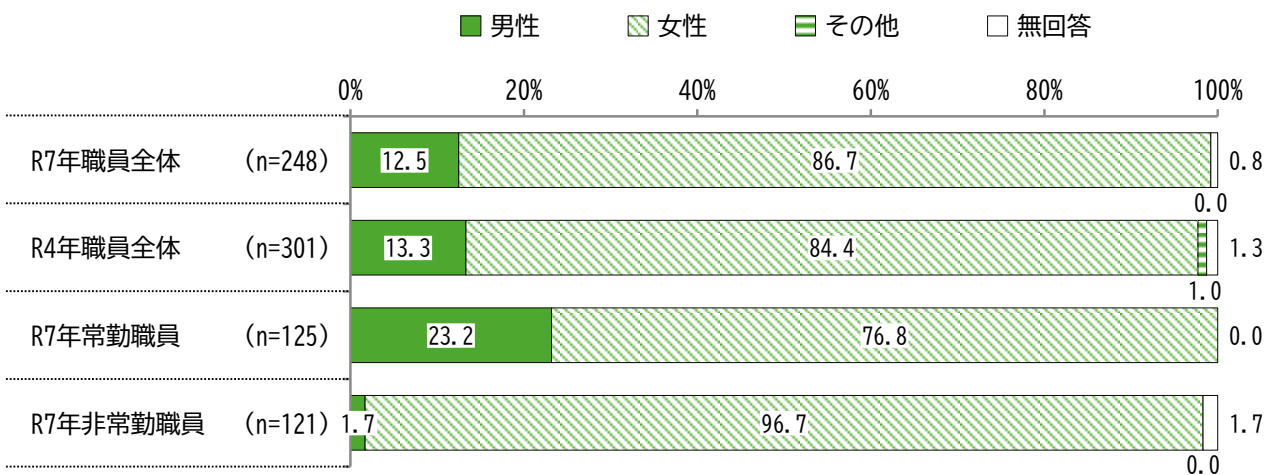


問3 あなたの雇用形態、性別、年齢、過去1週間の勤務時間等について、ご回答ください。

### 1) 雇用形態

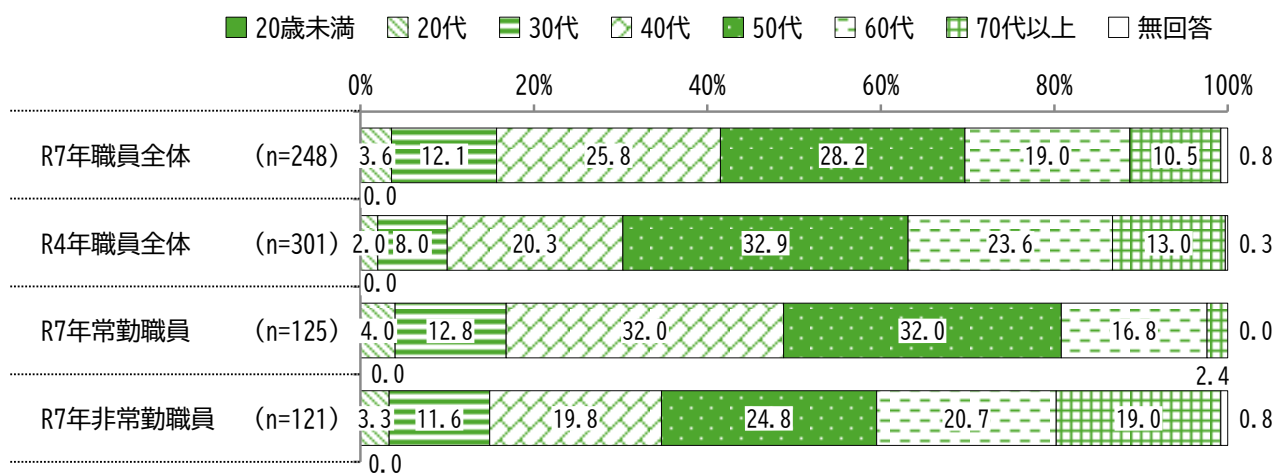


### 2) 性別



※「その他」は令和4年調査のみの選択肢です。

### 3) 年齢



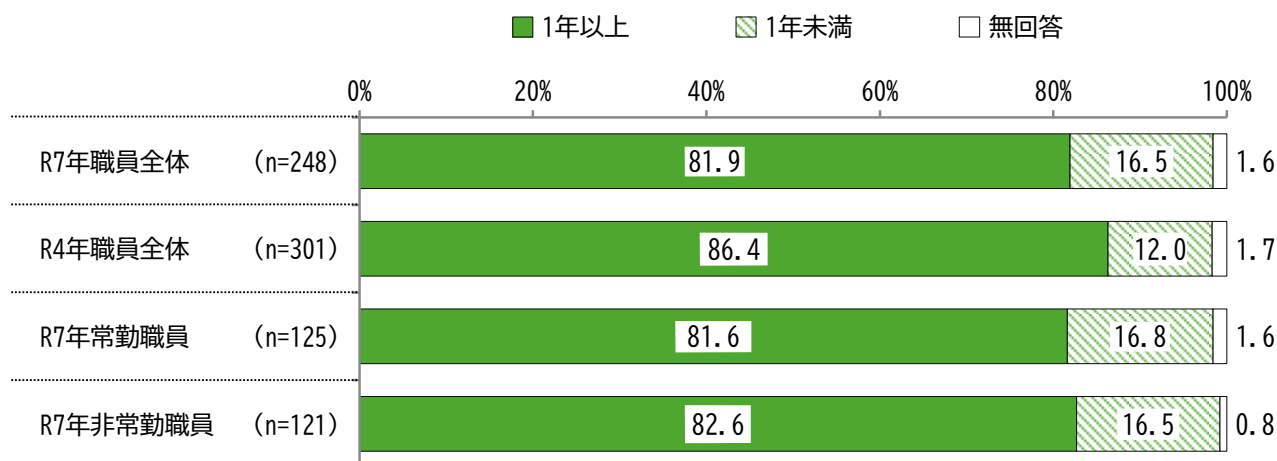
#### 4) 過去1週間の勤務時間（数値を記入）※問1で回答した勤務先における時間

前回調査と比較すると、常勤職員で「40時間以上 50時間未満」が25.3ポイント高くなっています。

単位：%

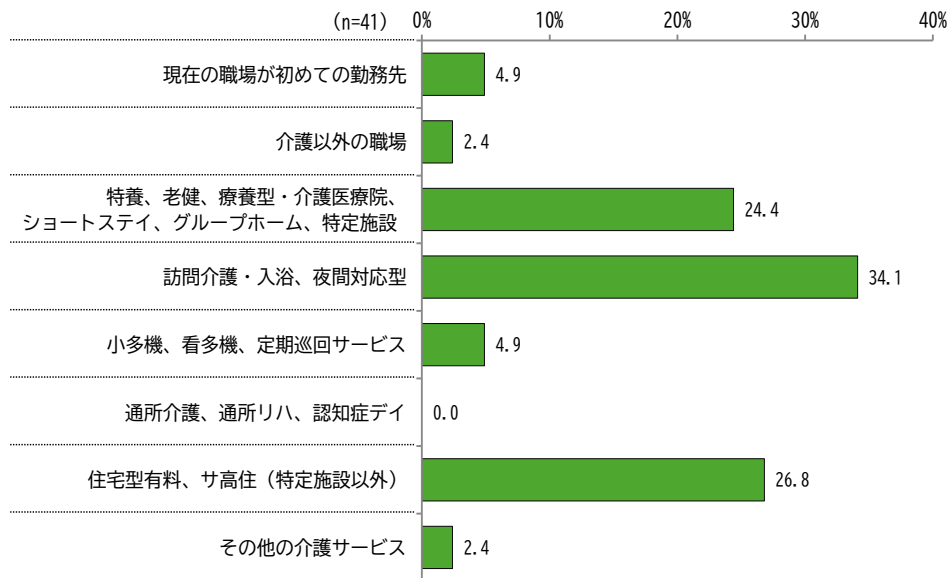
	10時間未満	10時間以上 20時間未満	20時間以上 30時間未満	30時間以上 40時間未満	40時間以上 50時間未満	50時間以上	無回答
R7年職員全体 (n=248)	17.3	18.5	6.0	10.5	46.0	1.6	0.0
R7年常勤職員 (n=125)	3.2	1.6	0.8	7.2	84.8	2.4	0.0
R4年常勤職員 (n=158)	7.0	9.5	7.6	6.3	59.5	3.2	7.0
R7年非常勤職員 (n=121)	31.4	36.4	11.6	14.0	5.8	0.8	0.0
R4年非常勤職員 (n=140)	27.1	35.0	15.7	10.7	5.7	0.0	5.7

#### 5) 現在の事業所での勤務年数



問4 【問3の5)で「1年未満」と回答された方】

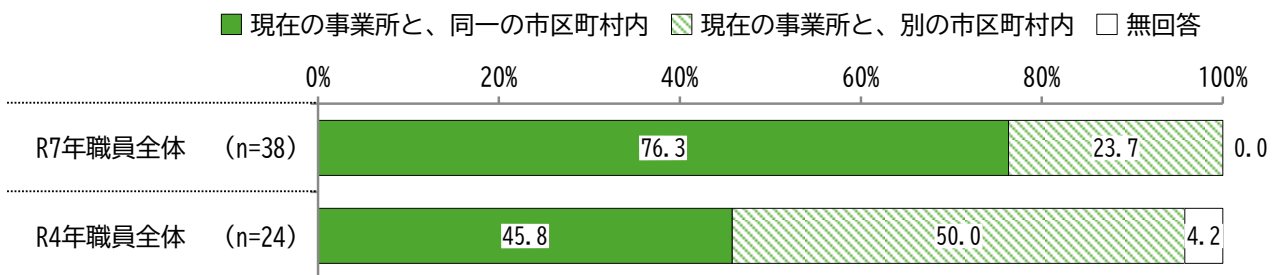
現在の事業所に勤務する直前の職場について、以下にご回答ください。



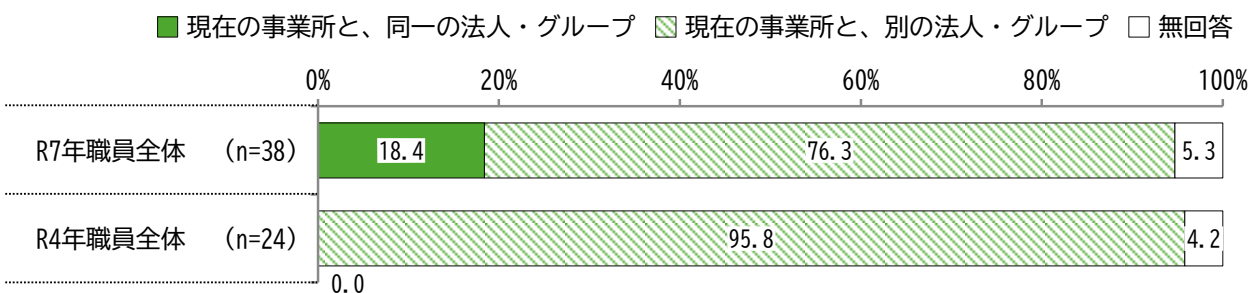
問5 【問4で「特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設」～「その他の介護サービス」と回答された方】

ご回答いただいた直前の職場について、以下にご回答ください。

1) 場所

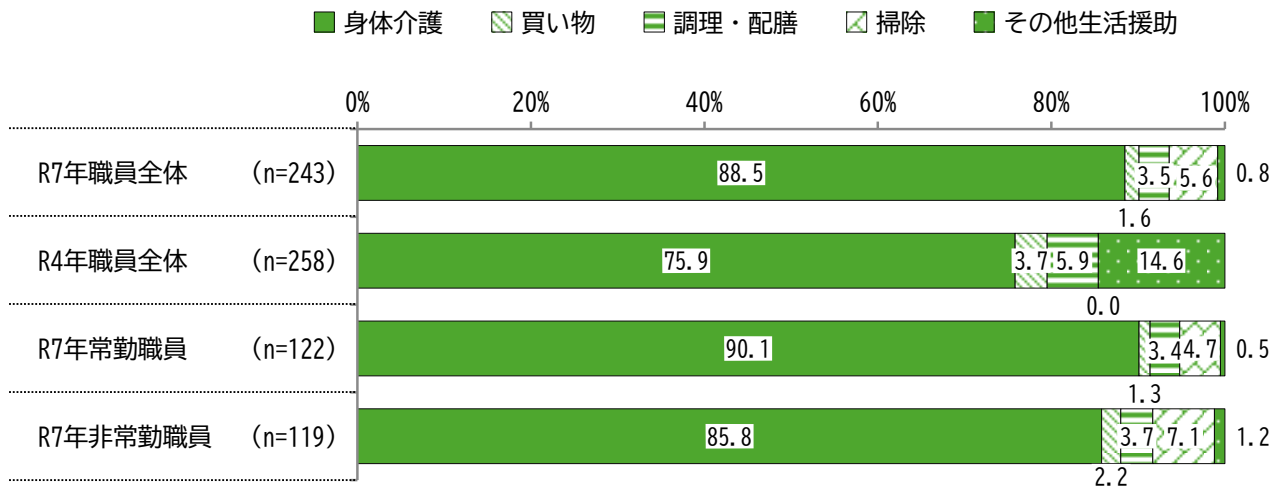


2) 法人



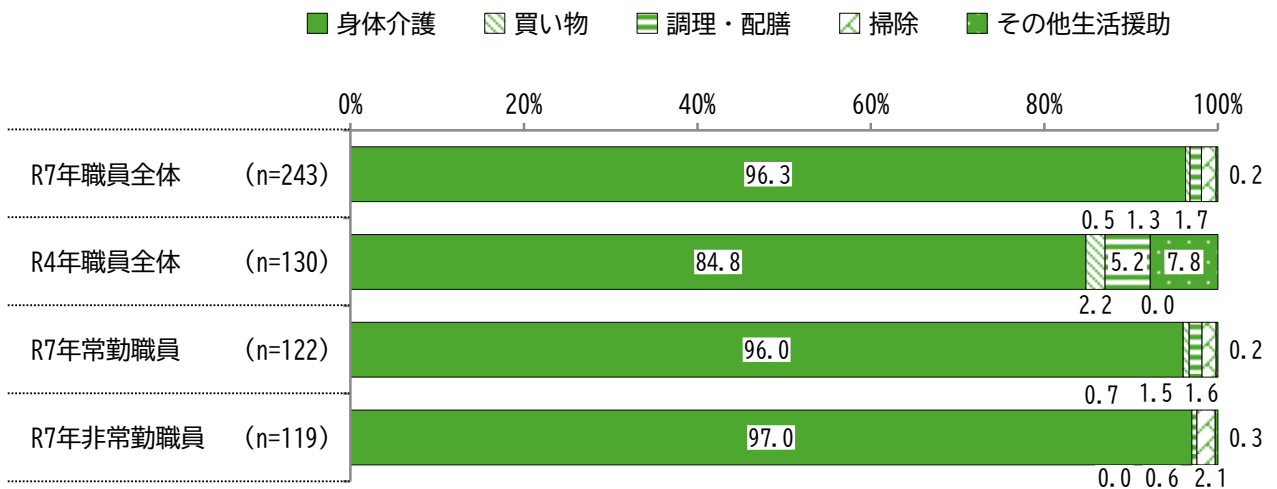
表面の問3「4）過去1週間の勤務時間」で回答した7日間の勤務時間について、身体介護・生活援助を提供した時間（分）を記入してください。

### 介護給付・平日

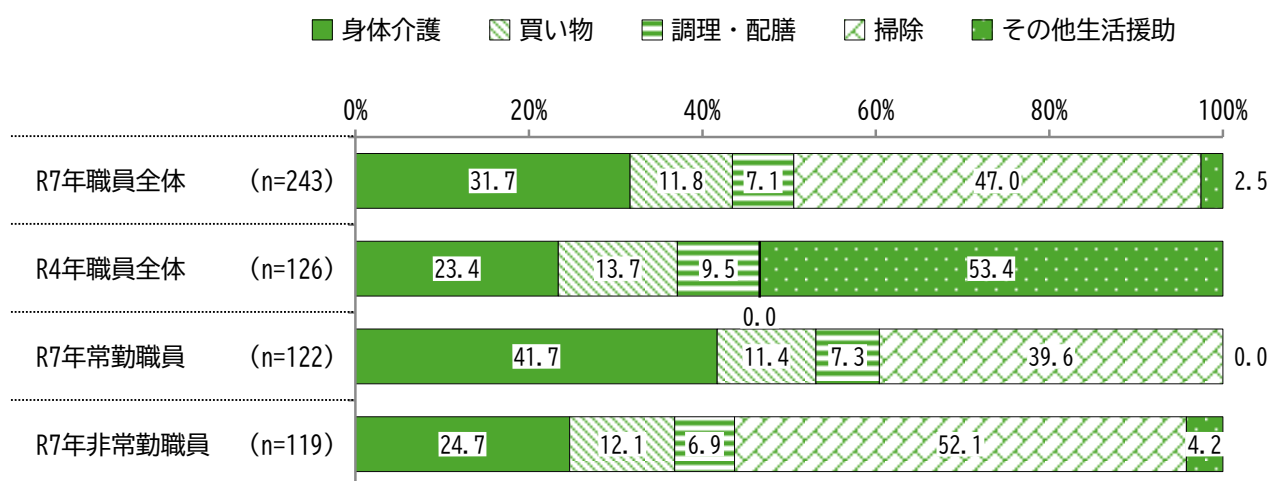


※「掃除」は令和7年調査のみの選択肢です。

### 介護給付・土日



## 予防給付・平日



## 予防給付・土日

